|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ２０２２年度第２回　中国ビジネス事情研究会「盛り上がっている？～中国内陸部を正しく理解する～」日中関係学会・中国ビジネス事情研究会では今年度、4月8日に「中国のモビリティサービスと金融」をテーマに２０２２年度第1回研究会を開催し、大勢の方にご参加いただきました。前回に引き続き第２回研究会として、中国現地に駐在し、第一線でご活躍のビジネスパーソンに、現地事情をお話しいただきます。ぜひふるってご参加ください。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿日　時：2022年6月21日（火）18:30～20:30（オンライン形式）テーマ：「盛り上がっている？～中国内陸部を正しく理解する～」講　師：森永正裕（もりなが・まさひろ）JETRO（日本貿易振興機構）成都事務所長参加費：会員・非会員とも無料＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＜講演概要＞中国で第4番目の2000万人都市となり、幸福度ランキングや住みたい都市ランキングでも常にトップの四川省・成都。整備が進む投資環境、低い人件費、旺盛な購買力、そして歴史と文化に彩られた魅力のある都市・成都は、日本企業からの注目度も非常に高い。また西南地区の中核都市である成都・重慶の両都市では「成渝双城経済圏」建設と呼ばれる国家プロジェクトが始動。中国で4番目かつ内陸では初の広域経済圏として国家がその発展を担保することになった。報告者は成都で暮らすようになって間もなく1年。街は笑顔の若者で溢れている。確かに活気がある。経済発展の匂いがプンプンする。しかし、感じ取れるこの活気は、いったい何なのか？ちゃんと経済指標に表れるのか？何がこの活気を生み出しているのか？報告者なりに分析をしてみた。＜講師プロフィール＞大学で中国史を学び1998年にアジア経済研究所で仕事を開始、間もなく同研究所がジェトロと統合。上海（2006～2010年）、北京（2014～2017年）を経て3度目の中国駐在は四川省成都（2021年8月～）。三国志ゆかりの街で辛くない四川料理と幻の白酒を探索中。〈お申込み方法〉下記のリンクから「Google form」を開き、▼お名前、▼ふりがな、▼メールアドレス、▼電話（任意）、▼会社・団体・学校名　▼所属支部（関東・東海・関西・海外・非会員）をご記入の上、送信して下さい。（登録後画面に「受け付けました」とのメッセージが出ますが、確認メールは送付されません。重複登録にご注意下さい）<https://forms.gle/JqGwNEsAXAWfJ9y17>何らかの事情でGoogle formを開けない方は、Ｅメールの件名に「6月21日研究会参加希望」とお書きの上、上記の必要事項を記載して、下記の担当者にお送りください。ＺＯＯＭのリンク情報は、後日、Ｅメールでお知らせします。ご不明な点があれば担当者にお尋ねください。※日中関係学会のホームページが更新されました。新しいURLは以下の通りです。）<http://nichuukankei.web.fc2.com/>日中関係学会中国ビジネス事情研究会主幹事　小山雅久本件発信担当　中島俊輔（幹事）shun.nakajima@gmail.com |  |